

# 平成 24 年度 下 半期 指定管理者管理運営状況シート

## ●施設の概要

施設名	サンフレンドうずら・児童センター	所管課	福祉部子ども家庭課
所在地	岐阜市中鶉7丁目58番地		
指定管理者名	社会福祉法人 岐阜市社会福祉事業団		
指定期間	平成24年4月1日～平成29年3月31日まで		
選定方法	<input type="checkbox"/> 公募 <input checked="" type="checkbox"/> 非公募		
料金制	<input type="checkbox"/> 使用料 <input type="checkbox"/> 利用料金 <input checked="" type="checkbox"/> 料金徴収なし		
指定管理委託料(年額)	16,625,000円		
施設の設置目的	児童に健全な遊びを与えて、その健康を増進し、又は情操を豊かにすることを目的とする。		
施設概要	◇構造:鉄筋コンクリート造2階建 ◇敷地面積:2,037.00㎡ ◇延床面積:676.81㎡ ◇施設内容:遊戯室、幼児室、図書室、集会室、おもちゃ図書館、事務室、駐車場 ※障害者センターと合築で事務室ほか共用部分あり		

## ●利用状況

		H24 下半期	H24 上半期	H23 下半期	H23 上半期	H22 下半期
利用者数 (単位:人)	来館者数	19,993	22,695	17,353	15,893	17,099
	移動児童館利用者数	908	697	690	606	1,161
各室稼働 状況	移動児童館実施回数(単位:回)	15	12	13	12	16
	開館日数(単位:日)	151	157	152	157	151

## ●業務の履行確認

区分	確認事項	履行状況
利用者サービス	①開館日・開館時間の遵守 ②適切な人員配置 ③広報の方策 ④苦情への対応 ⑤仕様書、事業計画書に基づく事業の実施	①、⑤計画どおり実施。 ②所長、正職員(児童厚生員2名)、嘱託職員(児童厚生員1名)。 ③広報誌の毎月発行配布、利用者用パンフレット配布、児童センター近辺の新しい住宅への訪問パンフレット配布、児童館ホームページ、職員ブログの更新ぶりあネット登録 ④苦情・クレーム無し。利用者の要望を理解し運営。利用者アンケートの実施と結果の掲示(情報開示の徹底)
自主事業・提案事業	—	—
施設管理	①施設設備の保守点検の実施(仕様書別記2参照) ②施設の衛生管理に対する配慮、快適に利用できる状態の保持 ③省エネルギー並びに環境への負荷の軽減に努めること ④施設・設備・備品等の維持管理	①、④適切に実施。 ②おもちゃの消毒、玩具・遊具の毎月の定期点検実施 ③使用していない部屋の消灯、適正室温の設定等、節水節電を実施。行事等の材料はできる限り不用品、廃材を活用
施設修繕	下記の観点からの修繕実施状況 ①迅速な修繕の実施 ②指定管理者のノウハウを生かした修繕・整備	②大規模な修繕については指定管理者並びに岐阜市に要望を提出。
危機管理・法令遵守	①個人情報の保護 ②非常時の対応策 ③関係法令の遵守	①、②、③マニュアル等に沿って適切に実施。不審者情報の広報 避難訓練の月2回実施 危機マニュアルの徹底

●利用者評価

利用者アンケートの実施状況	平成24年12月18日～21日 幼児親子教室参加の母親177人にアンケートを実施。回答者数133人(回収率75%)
利用者アンケートの実施結果	○幼児クラブに参加して 満足122人(92%)、良かった11人(8%)、その他0人(0%) ○職員の対応 良かった131人(98%)、その他2人(2%) ○意見 内容が充実していた。子どもと一緒に成長できた。元気に体操をして体を動かして楽しそうだった。丁寧に対応してもらえてうれしかった。
利用者からの要望・苦情と対応・改善	・要望 ⇒回答 ①幼児室のおもちゃについて もうすこしプラレールがあると嬉しい ⇒計画的に買い足します。車のおもちゃを増やしてほしい⇒ミニカーを増やした女の子用の人形がほしい ⇒ 増やしていきます。 幼児室に衣装がほしい ⇒着せ替え衣装を数点おきました。 ②設備について 荷物用ロッカーがたくさんほしい。駐車場がもう少しあると良い ⇒これ以上のロッカーや駐車場の確保はできません。 幼児用のトイレの設置 ⇒岐阜市に要望しております。 外のおもちゃがたくさんあるとよい(砂場スペースなど) ⇒現在のところ設置は検討していません。 2階のホールが寒い ⇒扉を開放して暖気が入るようにしています。

●指定管理者の選定基準に基づく評価

区分	選定基準	評価項目	具体的な業務要求水準	評価		
				指定管理者	所管課	評価委員会
公平性 透明性	住民の平等利用が確保されること	平等利用を確保するための体制、モニタリングなど	・利用者アンケートの実施 ・運営委員会の開催	S	A	A
		情報公開、広報の方策	・利用者アンケート結果の公表(館内掲示など) ・広範で適切な広報活動の実施(ホームページなど)	S	S	S
		区分評価			S	
効果性	事業計画書の内容が、対象施設の効用(設置目的)を最大限発揮するものであること	既存業務の改善、工夫又は新規事業等の実施	・業務改善や工夫又は新規事業(行事)等の実施	S	S	S
		利用者ニーズ、苦情などの把握方法及び対応方策など	・利用者アンケートの実施 ・苦情・クレームへの着実な対応	A	A	A
		利用者に対するサービス向上の方策(窓口対応、プロモーション、設備の整備など)	・移動児童館の実施(仕様書別記3参照) ・利用者へのサービス向上に繋がる方策の実施	A	S	S
		利用促進、利用者増の方策	・利用促進や利用者増に繋がる方策の実施	S	S	S
		サービスの質を確保するための体制、モニタリングなど	・事務分掌等に基づく事務分担の実施	S	A	A
		施設の効用(設置目的)を最大限発揮できるスタッフの配置	・児童厚生員を2人以上、その他の職員(施設が児童センターの場合は体育指導員)を1人以上配置(このうち最低1人は常勤職員とすること)	S	S	S
区分評価			S			
効率性	事業計画書の内容が、管理経費の縮減が図られるものであること	指定管理経費の妥当性(収支計画の妥当性など)	・収支計画に沿った運営(予算書に沿った執行)	A	A	A
		管理経費縮減の具体的方策	・管理経費縮減に繋がる方策の実施(リサイクルやリユース、節水・節電など)	A	A	A
		区分評価			A	
安定性 安全性	事業計画書に沿った管理を安定して行う物的能力、人的能力を有していること	組織及びスタッフ(採用予定者も含む)の経歴、保有する資格、ノウハウ、専門知識等	・児童厚生員を2人以上、その他の職員(施設が児童センターの場合は体育指導員)を1人以上配置(このうち最低1人は常勤職員とすること)	A	A	A
		スタッフ(採用予定者も含む)の管理、監督体制	・事務分掌等に基づく管理・監督体制並びに事務分担の実施	A	A	A
		スタッフ(採用予定者も含む)の人的能力、人材育成の方策	・職員の資質向上を図る研修の実施又は研修会への参加	A	A	A
		リスクへの対応方策(防止策、非常時の対応マニュアルなど)	・危機管理(リスク)や非常時対応のマニュアルの整備 ・リスク防止策の実践	A	A	A
		区分評価			A	

区分	選定基準	評価項目	具体的な業務要求水準	評価		
				指定管理者	所管課	評価委員会
貢献性	事業計画書の内容が、岐阜市あるいは施設がある特定の地域(以下「地元」という。)の振興、活性化などに貢献できるものであること	地元の法人その他の団体の育成(一部業務の再委託先)、地元住民の活用(雇用又はボランティア等)	・地元の諸団体との連携、交流 ・地元の法人その他の団体の育成又は地元住民・高齢者・障がい者等の活用	S	S	S
		地元での社会活動等への参加	・地元の振興、活性化などに貢献できる社会活動等への参加(地元行事への参加)又は地元の団体・住民との協働事業等の実施	S	A	A
	区分評価					S

### ●指定管理者の取組みに対する自己評価(良否、課題と解決策など)

今期の取組みに対する評価	<p>□子どもたちの意見を事業に反映すると共に、子どもたちが児童館運営に積極的に参加する機会を増やした。 ・子どもたちからの発案、申出による行事の実施 H23年度下半期行事数111回→H24年度下半期行事数198回</p> <p>□子育て支援事業を毎日行い、子育て不安軽減に努めた。 ・乳幼児と保護者対象の登録制教室を実施 H23年度下半期128回→H24年度下半期153回</p> <p>□移動児童館を積極的に進め公平な利用に努めた 15回実施</p> <p>□母親クラブと連携し地域の子育て力向上に貢献した</p> <p>□地域での母親クラブ活動 H24年度下半期66回実施</p> <p>□地域を巻き込んだ行事を実施</p> <p>・センター祭り、餅つきを地域各種団体と連携し地域のイベントとして定着させた 677名参加</p> <p>□若いボランティアの活動の場を提供し、次世代の地域の担い手育成に努めた</p> <p>・大学生、社会人のボランティア登録者 H24年度下半期 26名</p> <p>□要支援、要保護児童への取組みを強化し、支援と予防に努めた。 子ども、保護者からの相談46件、虐待通告1件、虐待ケース検討会3回参加、不登校児童受入4件 等各取組みが利用者数の増につながった H23年度下半期17353人→H24年度下半期19993人</p>
前回までの意見を踏まえた取組み状況	<p>□H24年度上半期評価委員会からご指摘があった 岐阜市の子育て支援サイト「ぶりがネット」の活用については、岐阜市子ども家庭課にH24年度下半期に登録の申請をした。今後「ぶりがネット」を活用し、一層の広報に努めていきたい。</p>
今後の取組み	<p>□予算、職員数に限りがある中、児童センターの目的を達成し、事業をより発展させるために</p> <p>・母親クラブ、保護者、大学生、社会人等のボランティアの育成と協力</p> <p>・地域の公共施設、NPO、サークルとの有機的連携</p> <p>などのマンパワー活用に力を入れ、児童センター事業の充実と地域の子育て力向上により貢献できる体制を整えていく。</p> <p>□子ども委員会の創設</p> <p>これまでの取組みの上に小学生～高校生の子ども委員会を年間を通して設置し、より子どもたちの意見が事業に反映できるようにする。</p> <p>□広報にインターネット(特にスマートフォン)の活用を進める ・メルマガの活用など</p>

### ●所管課の意見

<p>児童センターのおたより発行・ホームページや移動児童館事業を行い、広報活動や遊びの提供に特に力をいれており効果も出ている。アンケートを実施し、ニーズの把握とサービス改善に努めた。ホームページのブログ更新や親向けの情報を携帯サイトに設けるなど、サービス向上に努めた。</p> <p>子育て支援事業として、子育て支援の活動が非常に活発である。登録制幼児クラブの週8回実施等利用者のニーズに応えている。</p> <p>児童健全育成事業として各種大会や講座を企画し、遊びを通して児童の健全育成に努めた。</p> <p>地域組織活動支援として、母親クラブの育成に努めた。</p> <p>児童自らイベントを企画・運営し、主体的な活動ができるよう支援した。配慮を要する子どもに対しては、行事やボランティア活動に関わる機会を設け、きめ細かな対応を行った。</p> <p>職員体制や経営状況については、問題なく運営が行われた。</p> <p>不登校、引きこもり児童等の相談を行い、児童相談所、子ども家庭課等、関係機関との連携も確立されている。</p> <p>地元の関係機関との交流や地域の行事に積極的に参加、支援、連携し、地域に貢献した。</p>
--

### ●指定管理者評価委員会の意見

<p>事業計画書どおり適正に管理運営されており、良好と認められる。</p> <p>事業の実施においても利用者のニーズを取り入れた方策が取られていると見受けられる。</p> <p>各施設でノウハウを共有するなどして今後もより充実した活動をしていただきたい。</p>
---